

自然科学部

関高校自然科学部は、物理・化学・生物・地学の様々な分野について、自分たちの興味関心に基づくテーマで研究活動を行っています。1年次では様々な行事に参加しながら研究テーマを考え、基本的に2年次で本格的に研究開始、11月に発表会を行います。自分たちの研究活動だけでなく、小中学生向けの科学実験ブースの運営や学校祭での展示を通して、科学の面白さの普及も行っています。

今年度の研究発表交流会は、来年度岐阜で行われる全国高等学校総合文化祭（清流の国ぎふ総文 2024）のプレ大会としても行われました。42件の研究発表があり、関高校は『霧箱と放射線について』が来年度の総合文化祭に出場となりました。それ以外の様々な場でも研究発表を行い、高い評価をいただくことができました。

令和5年度 研究テーマ	<p>『ペットボトルロケットの飛距離の決定要因について』（物理分野）</p> <p style="text-align: center;">核融合科学研究所オープンキャンパス 高校生科学研究室 口頭発表優秀賞</p> <p>『生分解性プラスチックの生成について』（化学分野）</p> <p>『クマゼミの体長（全長）と鳴き声の関係』（生物分野）</p> <p>『長良川支流域におけるマガモ獺の調査』（生物分野 地域研究部と協同研究）</p> <p style="text-align: center;">國學院大學「地域の伝承文化に学ぶ」コンテスト 優秀賞</p> <p>『霧箱と放射線について』（地学分野）</p> <p style="text-align: center;">研究発表交流会 審査員特別賞（清流の国ぎふ総文 2024 出場予定）</p>
令和4年度 研究テーマ	<p>『ペットボトルロケットの飛距離の決定要因について』（物理分野）</p> <p>『隕石孔の生成について』（地学分野）</p> <p>『粘菌の生態と分布』（生物分野）</p> <p>『飼育ウミウの社会関係～個体識別と行動カタログ作成を中心とした基礎的検討～』（生物分野）東京理科大学研究論文コンテスト（坊っちゃん科学賞）佳作</p>
令和3年度 研究テーマ	<p>『電子レンジ製鉄』（化学分野）</p> <p>『光害による星の見え方』（地学分野）</p> <p>『行動観察から見た飼育ウミウの社会関係』（生物分野）</p>
年間活動計画	<p>6月 1年：研究向上講座</p> <p>8月 1年：自然観察会</p> <p style="padding-left: 2em;">全員：文化祭での展示 (ポスター, 科学工作, 演示実験, プラネタリウムなど)</p> <p>9月 希望者：科学の甲子園に向けた合同学習会</p> <p>11月 2年：研究発表交流会</p> <p style="padding-left: 2em;">希望者：科学の甲子園岐阜県大会</p> <p>2月 1, 2年：高校生サイエンスフェスティバル</p>

活動の様子 研究向上講座



特別講演



活動紹介

自然観察会



展示解説を目標とした館内見学



百年公園の野鳥観察

自然科学系部活動研究発表・交流会



開会式の様子



口頭発表の様子



ポスター発表の様子

外部発表：核融合科学研究所オープンキャンパス「高校生科学研究室」



大人の研究者や他県の高校生、一般の方にも研究内容を発信しました。

